

全自動式セパレーター

60型 100型 200型 400型
旧型機に比べかきとり能力 (40%UP)

自動化・省人化には
全自動式セパレーター

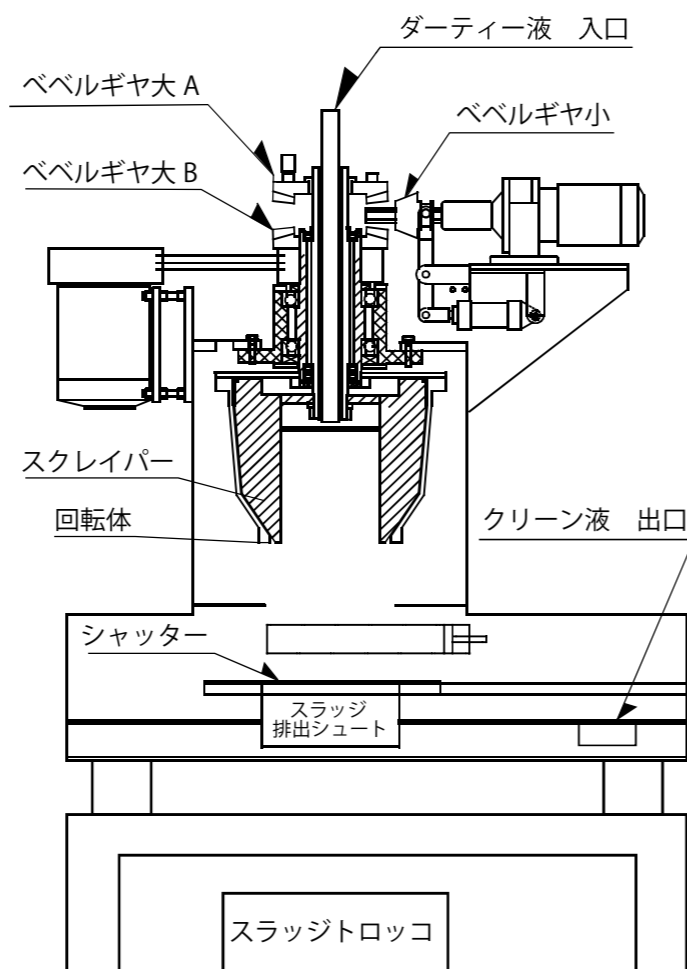
概要



1、原理と構造

濾過運転中は、回転体とスクレイパーは同時に回転します。スクレイパーは、清掃運転時にスラッジを掻き落とす役割とともに濾過効率を高める役割があります。

回転体内へ送り込まれたダティー液は、遠心力によりスラッジと上澄液に分離されます。スラッジは回転体内壁に堆積され回転停止後に排出します。上澄液は、順次クリーン液となり回転体中心部よりオーバーフローされ出口より自重にて排出されます。



2、清掃方法

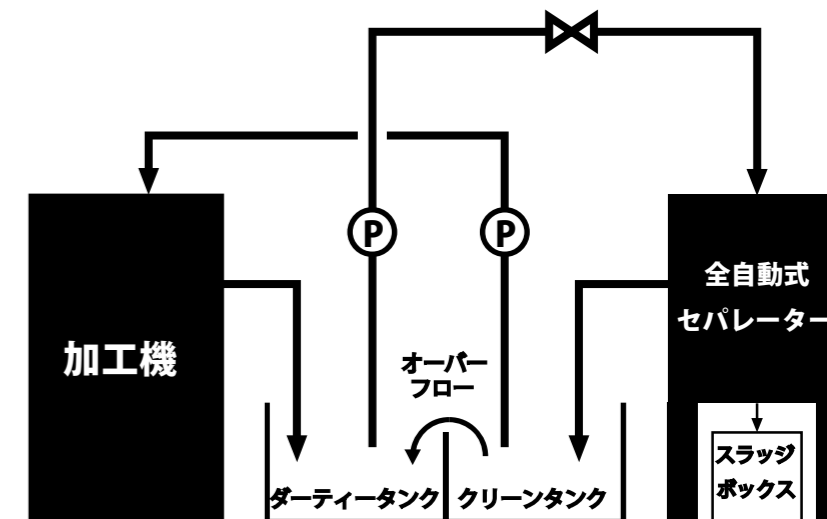
全自動式は、タイマーの設定により清掃 (スラッジ排出) → 濾過運転 → 清掃 (スラッジ排出) → 濾過運転と連続 (サイクル) 運転致します。

DLGタイプはベベルギヤによって駆動し、CL・DLタイプはカップリング・ナット・チェーン・スプロケット・ストッパーにより駆動します。

自動ユニット部の駆動方式の違いからDLGタイプはかきとり能力に優れており固いスラッジなどに適しております。また部品点数の削減によりメンテナンス性も向上致しました。

3、フロー例

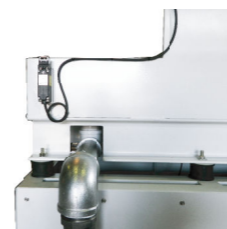
- 1、加工機よりダティータンクへ
- 2、ポンプアップで遠心分離機へ
- 3、濾過された液が、クリーンタンクへ
- 4、クリーンタンクより加工機へ



4、オプション

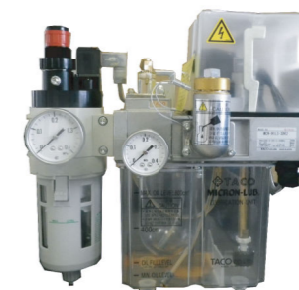
■ 本体への改造

架台の高さ変更、出口方向の変更、塗装色変更、クーラントタンク制作、各国高効率モーターへの乗せ換え、各種ポンプの取付など



■ 電装品、制御などの変更
各種安全スイッチ取付可能です。また、各種制御、制御方法の変更も承っております。インバーター、タッチパネルなども取付可能です。

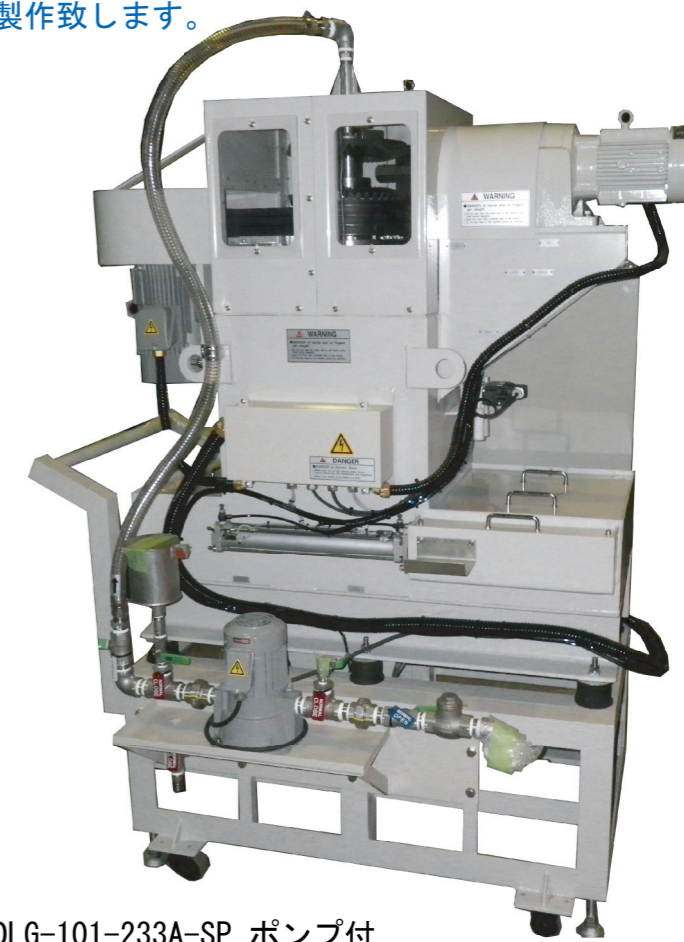
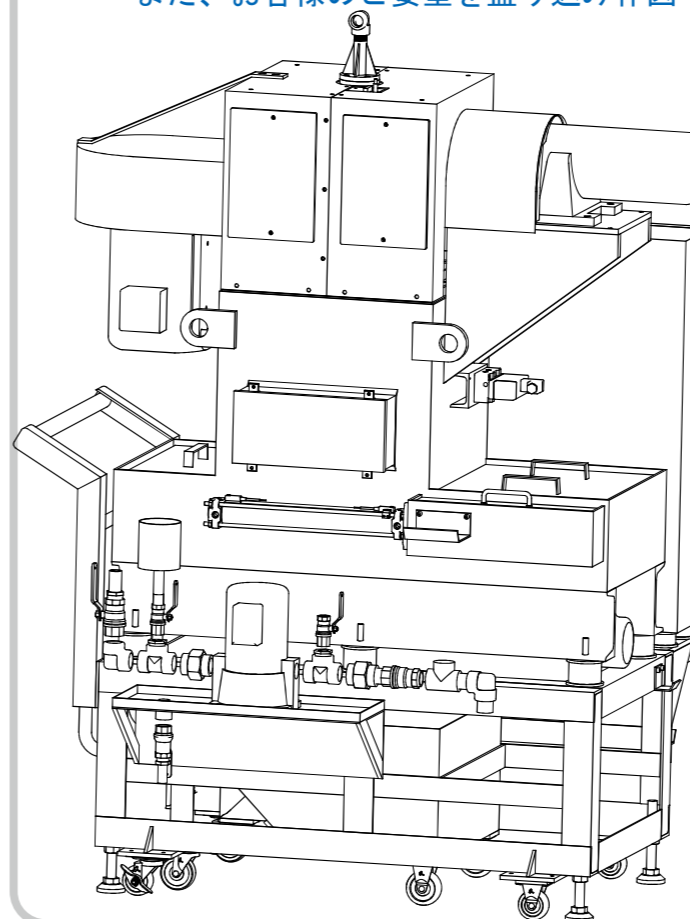
■ ベアリング潤滑ユニット
スピンドルをオイルミストで保護する為の装置。



■ 予備回転体

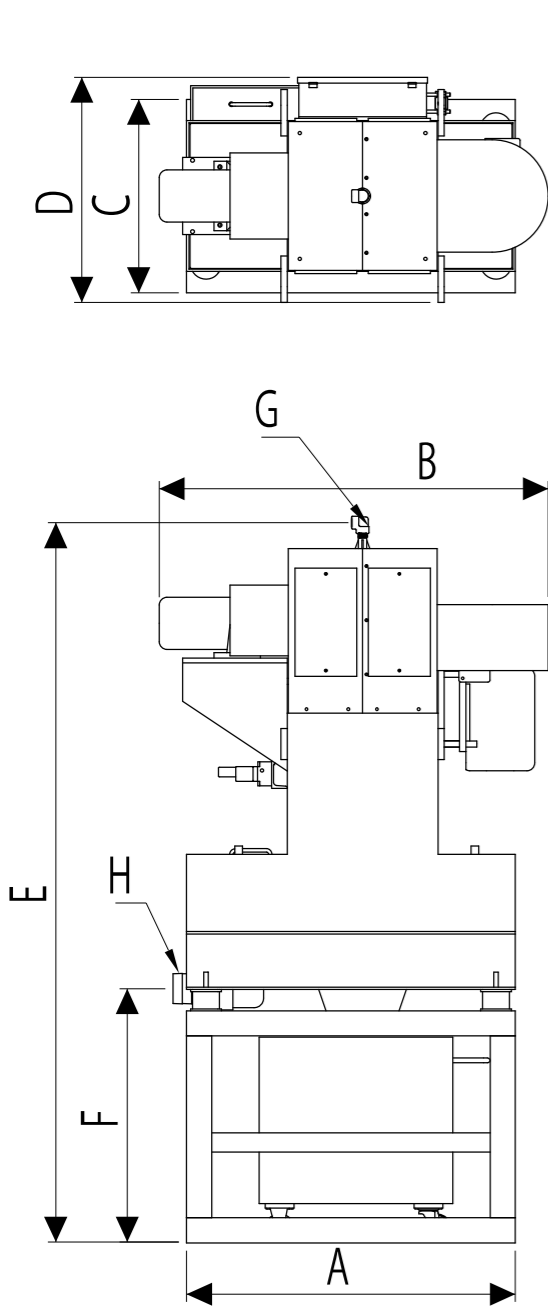


■ 3DCADでの作図により、設計の効率化と、お客様へ伝わる図面の製作に取り組んでおります。また、お客様のご要望を盛り込み作図・製作致します。



7、外形寸法図

* 下記寸法は、架台高さ 600mm(標準) 時の寸法になります。
 * 架台は、ドラム缶収納タイプも選択可能です。
 * V2 型は特注寸法となります。図面をご請求下さい。



型式	DLG-61-111A	DLG-101-111A	DLG-201-111A	DLG-401-111A
A 架台全長	850	1,100	1,200	1,500
B 機械全長	1,006	1,370	1,410	1,630
C 架台奥行	500	600	650	750
D 機械奥行	590	670	750	890
E 入口高さ	1,870	1,980	2,010	2,530
F 出口高さ	660	660	729	600 (150Aの場合)
G 入口口径	15A	20A	25A	25A
H 出口口径	80A ソケット	80A ソケット	100A ソケット	150A ソケット

標準スラッジボックス引出方向

7、仕様

容量	推奨処理流量(L)	主モーター	ギヤモーター (清掃用)	回転数 (rpm)	有効回転体容積(L)	本体重量 (kg)
60型	0~60	1.5kW4P	0.2kW	2000	6.3	350
100型	0~100	3.7kW4P	0.75kW	2000	13	600
200型	0~200	3.7kW4P	0.75kW	2000	22	700
400型	0~400	7.5kW4P	1.5kW	1500	43	1150

* 製品の仕様は予告なく、変更する事がございます。

7、型式変更

下記型式は、2015年4月1日以降 順次切り替えて行きます。旧型式でも御注文可能です。

①タイプ

CL 及び DL...廃番
 DLG...清掃時にベベルギヤを介し清掃ユニットを駆動

②容量

31...30 型...最大流量 30L/min タイプ
 61...60 型...最大流量 60L/min タイプ
 101...100 型...最大流量 100L/min タイプ
 201...200 型...最大流量 200L/min タイプ
 401...400 型...最大流量 400L/min タイプ
 ・最大流量は、出口口径・配管レイアウトによります。
 ・また、除去したい粒子径により最適な流量でお使い下さい。
 ・200 型は、従来型式の DLG-150 に該当致します。

③V 型識別記号

無し...標準機
 (標準機は濾過液とドレン液が同一場所から排出されます。)
 V2 ...濾過液専用
 (下部オーバーフロー方式)
 以下廃番
 V ...濾過液専用
 (上部オーバーフロー方式)
 出口追加。

④本体ケース材質選定

1...標準機 本体ケース SS400 製
 2...本体ケースのみ SUS 製 (本体ベースは SS400 製)
 3...本体ケースオール SUS 製 (本体ベース SUS 製)
 9...その他 (塩ビ製・機械内部エポキシ系塗料塗布など)
 カバー類は原則 SS400 製となります。



⑤回転体材質選定

	回転体本体	回転体蓋	主軸	スクレイパー軸	スクレイパー	回転体呼称
1	アルミ	SS	SS	SS	SS	標準
2	アルマイト処理	SS	SS	SS	SS	アルマイト処理
3	アルマイト処理	SUS304	SS	SS	SUS304	アルマイト処理+接液部SUS仕様
4	SUS304	SUS304	SS	SS	SUS304	接液部SUS仕様
9						その他

* ベアリングケース・本体ベース等は全て SS 材もしくは FC 材となります。
 * 400 型は 4 を選択出来ません。

⑥制御盤

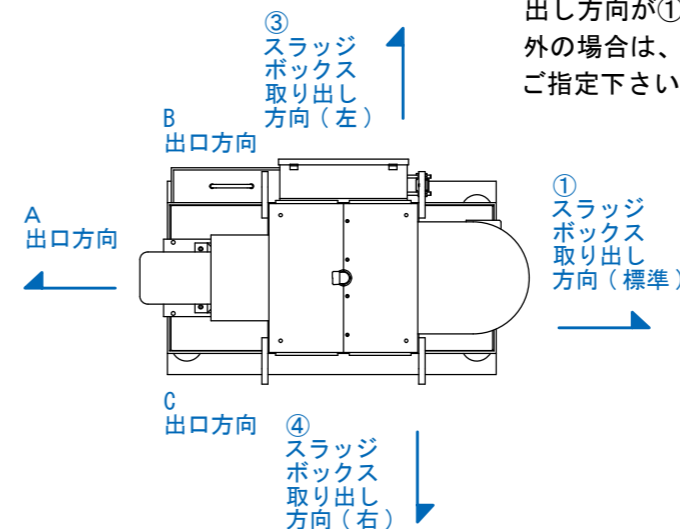
1...標準回路図
 2...標準回路+主モーターインバータ仕様
 3...標準回路+タッチパネル
 4...標準回路+主モーターインバータ+タッチパネル
 9...お打合せ仕様
 0...制御盤無し

⑦出口方向

A...標準 (本体下部より<下記 A 出口方向>)
 B...標準を向かって左に振る
 C...標準を向かって右に振る
 D...ギヤモーターからみて右前 (③V 型のみ)
 E...ギヤモーターからみて右奥 (③V 型のみ)
 F...ギヤモーターからみて左前 (③V 型のみ)
 (シャッターシリンダー・端子 BOX 逆転)
 G...ギヤモーターからみて左奥 (③V 型のみ)
 (シャッターシリンダー・端子 BOX 逆転)
 Z...その他

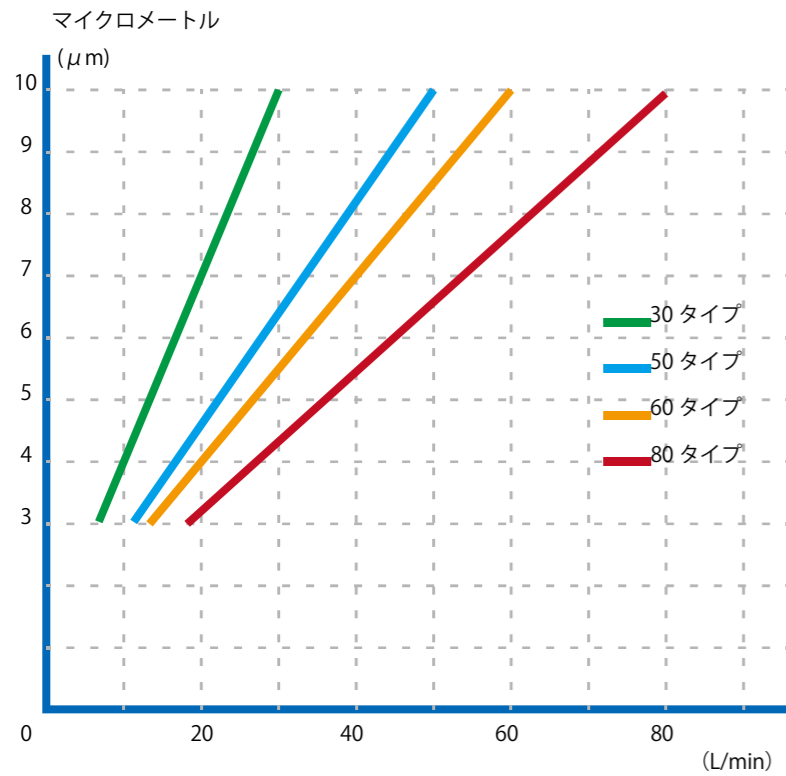
8、スラッジボックス引出方向

* スラッジボックス取り出し方向が①(標準) 以外の場合は、ご注文時にご指定下さい。



* 旧型との型式比較

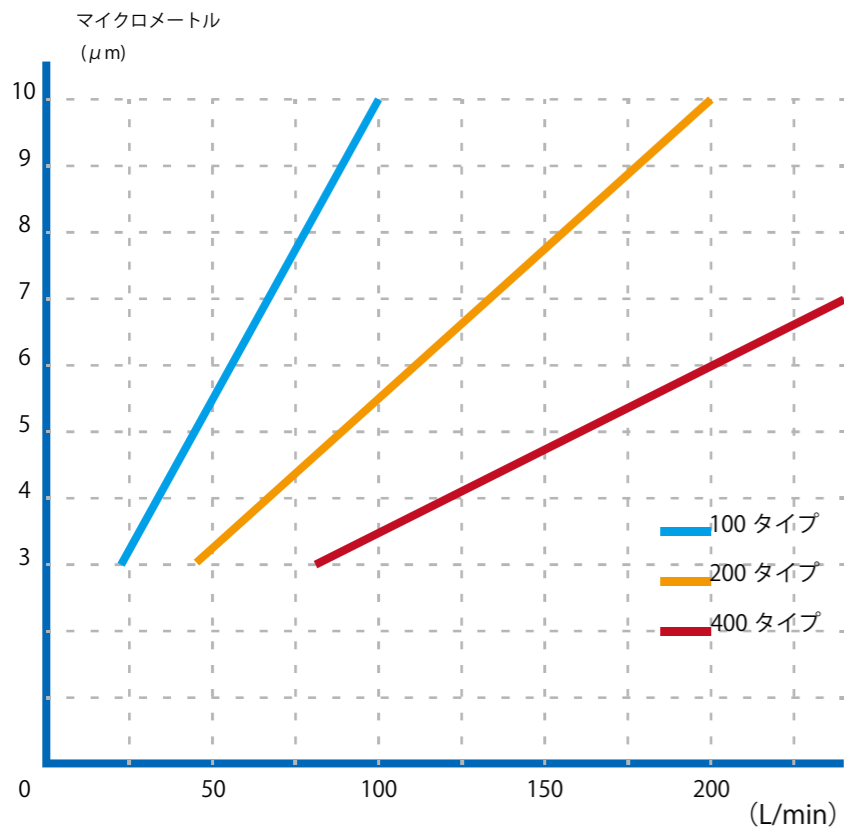
DLG-60スタンダード = DLG-61-111A
 DLG-100スタンダード = DLG-101-111A
 DLG-150スタンダード = DLG-201-111A
 DLG-400スタンダード = DLG-401-111A



除去率
 10μ以上 90%以上
 5.5μ以上 80%以上
 3μ以上 70%以上

例：80タイプの場合
 80L/minの時 10μ以上 90%以上除去
 40L/minの時 5.5μ以上 80%以上除去
 18L/minの時 3μ以上 70%以上除去

媒体 水 粒子比重 4



グラフにあるように、必要とする濾過精度により処理流量を決める必要があります。
 精密な濾過を求める場合流量を絞り、精密さを要求されない場合流量を上げる事ができます。

* 流体の粘度・粒子比重・粒子径・流量により濾過精度は変化します。
 * 上記グラフは濾過精度を保証するものではありません。
 運用・機種選定の目安にして下さい。

クーラントタンク

*容量・仕様をご指定下さい。

お打合せにより御社に合わせたクーラントタンクを製作致します。

製作例



キリコをコンベアで回収した後、全自動遠心分離機で精密濾過します。遠心分離機と組み合わせれば大きなキリコをコンベアで掻き取り微粒子は遠心分離機で濾過する理想的な組み合わせとなります。

工具メーカー様よりご依頼を受け制作したものです。マグネットセパレーター、ミストレーサー、冷却装置付属の多機能クーラントタンクです。



300L タンク付
半自動式セパレーター
DL-60M
(DL-61M-111A)

150L タンク付
手動式セパレーター
CL-50
(CL-51-111A)



サブタンク付
半自動式セパレーター
DL-60M
(DL-61M-239F)